

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年10月23日～10月27日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
10月23日	台風21号による影響確認	—	○10月23日に最接近した台風21号による影響について、情報収集を行った。建屋内への雨水の流入や雨水の影響による漏えい検出器の作動はあったが、汚染水の漏えいや放射性物質の飛散及び設備トラブルの発生に係る情報は確認されなかった。	11時10分現在
10月24日	ガレキ類一時保管エリアBの状況確認	ガレキ類一時保管エリアB	○ガレキ類一時保管エリアBの現況について、現場確認した。 当該エリアには、金属製のコンテナが3～4段積みで保管されていた。保管物は、エリア入口付近の表示では「ガレキ類」と記載されていたが、コンテナには「段ボール」、「紙ウエス」、「プラポリ」などと手書きされていた。防火対策として、エリア入口付近に消火器2台が設置されていることを確認した。	12時34分現在
	C東タンクエリアの内堰からの雨水漏えい箇所の確認	C東タンクエリア	○10月24日にC東タンクエリアの内堰から外堰内に水の流れがあることを協力企業作業員が発見したことから、現場の状況を確認した。 現場確認時、漏えい箇所にはコーキング材のようなものが塗布されており、漏えいは停止していた。また、漏えい箇所の周囲には吸水性土のう袋等が設置されており、今後漏えいが拡大するおそれはないことを確認した。	
10月25日	C東タンクエリアの内堰からの雨水漏えい箇所の確認	C東タンクエリア	○10月24日にC東タンクエリアの内堰から雨水が漏えいした事象について、その後の状況を確認した。 前日と同様に漏えいは停止しており、補修作業のため、漏えい箇所周囲に設置していた吸水性土のう袋は撤去されていた。現場に集っていた作業員によると、今後漏えい箇所への止水材の吹き付け作業を行うとのことであった。 漏えい箇所の追加の止水措置に向けて、対応を進めていることを確認した。	12時14分現在
	H4北タンクエリアの仮堰からの雨水漏えい箇所の止水措置状況の確認	H4北タンクエリア	○10月24日にH4北エリアの仮堰から雨水が漏えいした事象について、措置状況等を確認した。 漏えい箇所は、仮堰と仮堰の継ぎ目であったとのことであった。現場確認時、すでに漏えいは停止しており、仮堰の継ぎ目はシーリング材が塗布され、止水措置されていた。再発防止対策として、他の同様の仮堰の継ぎ目にもシーリング材が塗布され、水平展開されていることを確認した。	
10月26日	1号機CS(炉心スプレイ)系配管のPE管化工事の実施状況の確認	1号機タービン建屋	○1号機原子炉注水設備のCS系配管については、タービン建屋内のフレキシブルチューブに部分的に曲がり箇所があり、応力がかかりやすいことから、10月上旬にPE管に取り替える工事が行われた。今回、その実施状況を確認した。 フレキシブルチューブの曲がり箇所は、すべてPE管に取り替えられ、保温材が巻かれた上、トラフカバーと称するブロックで保護されていた。なお、取り外したフレキシブルチューブはすべて回収され、現場には残っていなかった。 計画どおり、作業が実施されたことを確認した。	10時33分現在
10月27日	4m盤における台風22号対策の実施状況確認	4m盤(各地下水ドレンポンド、観測井周辺、中継タンクB)、増設サブドレンサンプルタンク	○10月23日に最接近した台風21号の影響により、4m盤の地下水位が上昇し、かつ新たな台風22号の接近に伴い、4m盤の地下水対策が実施されていることから、現場の状況を確認した。 バキューム車による観測井からの地下水汲み上げ作業や地下水ドレン中継タンクから増設集水タンクへの移送配管敷設作業などの地下水対策が進められていることを確認した。	13時21分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。